

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

縣報 第百廿七號 明治卅五年九月十八日 和歌山縣

○公文

○和歌山縣告示第二百八十四號

大分縣ニ於テハ牛疫除防區域中左記ノ地區本月二日解除セシ旨通知アリタリ

參照 本年八月本縣示告第

明治三十五年九月十三日

(左記)

和歌山縣知事 巻 茂一郎

北海部郡内

川添村

丹生村

西大庄村

東大庄村

小佐井村

市村

佐賀村

袖萬木村

大志生村

佐賀園村

○和歌山縣告示第二百八十五號

虎列拉病豫防ノ爲潔車船舶檢疫施行ノ旨左ノ趣リ通知アリタリ

明治三十五年九月十三日 和歌山縣知事 巻 茂一郎

一秋田縣ニ於テハ船舶檢疫目的地中ヘ廣島高知鹿兒島取宮崎沖繩ノ各縣ヲ追加シ既設檢

縣額第百二十七號

明治三十五年九月十八日 第三種商物認可

疫所ニ於テ檢疫ヲ施行ス (本月本縣告示第二百八十二號參照)

一佐賀縣ニ於テハ漁車檢疫箇所中ヘ左ノ二郡ヲ追加ス (全上) 參照

武雄郡、伊万里郡

一新潟縣ニ於テハ鹿兒島取宮崎沖繩及本縣ヲ發シ又ハ全地方ヲ經テ來ル船舶ニ對シ左ノ各港ニ於テ検疫ヲ施行ス

新潟港 直江津港 奥港 小木港 二見港

一福岡縣ニ於テハ船舶檢疫目的地中ヘ沖繩及本縣ヲ追加ス (全上) 參照

一三重縣ニ於テハ漁車檢疫目的地中ヘ滋賀高知鹿兒島取宮崎沖繩及本縣ヲ追加ス (全上) 參照
一今縣ニ於テハ船舶檢疫目的地中ヘ高知及本縣ヲ追加シ其檢疫箇所ヘ左ノ一港ヲ追加ス (全上) 參照

(上)

木本浦

一宮城縣ニ於テハ船舶檢疫目的地中ヘ鹿兒島取宮崎沖繩及本縣ヲ追加ス (本月本縣告示第二百七十一號)

(一百八十)

○和歌山縣告第二百八十六號

左記ノ者本日頭書ノ番號ヲ以テ和歌山縣產婆名簿ニ登録ス

明治三十五年九月十六日

有田郡石垣村大字吉原三百五十五番地

和歌山縣平民

佐々木 まよゑ

明治十五年七月生

○和歌山縣告示第二百八十七號

虎列拉病豫防ノ爲メ明治三十五年六月當縣告示第百六十五號中本縣下ノ次ニ石川縣ヲ追加シ
本月十七日ニテ既設檢疫所ニ於テ船舶檢疫ヲ施行ス

明治三十五年九月十六日

和歌山縣知事 橋 基 一 郡

○辭令

明治三十五年九月十二日

海草郡警察署黒江分署長

警 部 署 門 安 嵐

那賀郡警察署安樂川分署長

那賀郡警察署安樂川分署長

縣報第二百二十七號

明治三十五年九月十八日

第三種駕使物認可 二

警察部警務課兼係安樂川分署勤務ヲ命ス

和歌山警察署詰

警 部 柳 澄 蓮 三

海草郡警察署黑江分署長ヲ命ス

和歌山警察署詰

警 部 森 一 恵

和歌山警察署勤務ヲ命ス

和歌山警察署詰

警 部 田 中 新 太 郡

明治三十五年九月十五日

乾 九二平
國 友 忠 次 郡

任和歌山縣那賀郡書記

給月俸拾四圓五拾錢

和歌山縣那賀郡書記 乾 九二平

給月俸拾參圓

明治三十五年八月三十日縣報第百二十二號許令楨中田和靖夫齊碩ノ和歌山縣巡査ノ六字ハ

行

明治三十五年九月十六日

和歌山縣

○町村長助役ノ異動

海草郡大崎村々長 升本良太郎

那賀郡朝洲村助役 平松綠

右明治三十五年九月十五日認可

那賀郡朝洲村助役 平松綠

右明治三十五年九月十六日認可

○觀測

明治三十五年九月十三日～三日當地氣象概況

種類	九月十三日	九月十四日	九月十五日
最高氣溫	二九度七	二九度七	二九度七
最低氣溫	一九度六	一七度九	一九度〇
最多風向	東北東	西	北
平均風力	四米三	三米四	四米九
天氣	晴	晴	晴
雨量	○耗四	○耗四	○耗二
記事	午後十時 廿六分○ ○微雨	前日來ノ 微雨午前 ○時三十 分止△	十七分○ 全九時三 十七分○

縣報第百二十七號 明治三十五年九月十八日 第三種郵便物認可 三

最高氣溫	二九度七	二九度七	二九度六
最低氣溫	一九度六	一七度九	一八度四
最多風向	東北東	西	北
平均風力	四米三	三米四	四米四
天氣	晴	晴	晴
雨量	○耗四	○耗四	○耗二
記事	午後十時 廿六分○ ○微雨	前日來ノ 微雨午前 ○時三十 分止△	十七分○ 全九時三 十七分○

明治三十五年九月十八日第三回

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十四回發行)

明治三十五年九月十七日第

代售

和歌山縣

賣人

印鑑

和歌山市役所丁十三番地
中村
和歌山市十二番丁十三號
和歌山縣本部印鑑

明治三十五年九月二十七日

明治三十五年九月十八日

第三回便物局司

四終

五十五分
迄微雨